

自然と人が共生するまち

The city where nature and human coexist

広報 あくね

阿久根特産
アクネ
うまいネ
自然だネ

2001年

4月号

No.651

■ 今月号の主な内容 ■

- 施政方針 2
- 平成13年度 当初予算 6
- とともに大会新でV!
九州選抜高校駅伝大会 8
- 「国民宿舎あくね」から
「グランビュールあくね」へ 9
- みんなのアルバム 10
- 「あくね男女共同参画プラン」策定 12



陽春の故郷満喫!

桜の花も見頃を迎えた4月1日、本之牟礼地区出身の皆さんが生まれ育った故郷を訪れ花見を楽しみました。会場となった同地区馬場の馬頭観音公園からは緑の山並みの向こうに東シナ海まで一望。参加者は懐かしい野山の景色に囲まれ、久しぶりの故郷を満喫していました。

新たな時代に向けて

「明るく希望のまちづくり」を推進

平成十三年二月二十八日に開会した第一回市議会定例会において、青藤市長は二十一世紀の初年度となる平成十三年度の施政方針を表明しました。その中で青藤市長は、「市民政治の推進」を基調として平成十二年度からスタートしている第四次阿久根市総合開発計画等を軸に、「明るく希望の持てる活力あるまちづくり」に積極的に取り組みながら、阿久根市の二十一世紀の明るい展望を切り開く決意を明らかにしました。その内容を要約して紹介します。



私は、市長に就任以来、市民が明るく希望の持てる活力あるまちづくりを市政運営の基本目標に、市民福祉の向上と産業の振興発展に渾身の力を傾注して参りました。この間、市政推進の基盤整備ともいえる行財政改革を着実に実行するとともに、低迷する水産業など本市の基幹産業の振興に努めながら地域経済の活性化を図る諸政策を積極的に推進して参りました。行財政改革、とりわけ財政の健全化は一期四年で解決できる課題ではありませんが、限られた財源の中で計画的な財政運営のもと財源の重点的かつ効率的な配分を行って参っており、今ようやく明るい兆しが見えはじめたところであります。私は、行政推進の基本方針を「迅速・厳正・公平」と申し上げて参りま

したが、今後もこの基本姿勢を変えることなく、第四次阿久根市総合開発計画の基本理念である「自然と人が共生するまち」の実現に向けて取り組んで参りますので、議会の皆さまをはじめ、市民各位の温かいご理解とご支援をお願い申し上げます。

二十一世紀は時間、空間の差を一気に縮めるIT社会のグローバル化が進み世界の社会・経済情勢は大きく変化することが予測されており、わが国においても大きな転換期を迎えております。一方、県におきましては行財政改革の統合方針に基づき平成十三年度から阿久根農業改良普及所を出水合庁に統合するとしており、平成十四年度までは管理部門を除いておむね現在の指導体制が確保されるものの、かごしまブランドの多い阿久根、長島地区の農業・農村振興に支障が生じないようにすることはもとより、より専門的な指導体制の強化を要請して参ります。

昨年四月から地方分権一括法が施行されたところでありますが、地方分権の推進には住民の意志と責任に基づいた地方自治を充実、発展させる必要があります。そのための条件整備となる

情報公開は、平成十三年度中に条例を施行することといたしております。

今後の市政運営に当たっては、「市民政治の推進」を基調として、第四次阿久根市総合開発計画等を軸に、これらに基づく計画を着実に実行し「明るく希望の持てる活力あるまちづくり」に積極的に取り組んで参ります。

当面する重要課題…

並行在来線・市町村合併・行政改革
以上のことを基本に、阿久根市の当面する重要課題について申し上げます。まず新幹線開業に伴う並行在来線問題を設置して以来、本市への影響等について論議し意見をとりまとめ、県土の均衡ある発展のためやむなく経営分離を受け入れた本市の活性化策を講じるよう県に強く要望いたしております。

第三セクター鉄道による運営形態、収支予測につきましては今のところ示されておられません。県からの提案がありましたらできるだけ早く対策協議会等にお知らせし、官民一体となって真剣に議論し本市としての対応を取りまとめ、地域住民の日常生活に支障を来さないよう最善の努力をして参ります。

国民宿舎の管理運営につきましては本年四月一日から民間に賃貸するための準備を進めているところであります。民間に賃貸することにより施設整備を可能にし、本市の中核的宿泊施設とし

て維持、サービス向上に努め、観光客の誘致を促進するなど地域経済の一層の活性化を図りたいと考えております。情報収集衛星受信局は本年中に建設される予定ですが、同施設は各受信局間を光ファイバーによる高速通信システムで送信することになります。工業団地内の光ケーブルによる機能が情報通信などIT関連企業等の誘致に活用できないか、その可能性について調査を進めて参ります。

市町村合併につきましては、市町村合併推進要綱が示され、合併パターンや財政支援など市町村合併に向けた気運が醸成されつつありますが、合併に関する情報を提供しながら、市民の総意による合併について議論して参りたいと思っております。

次に、行政改革についてであります。本市では平成十二年度を初年度とする第二次行政改革大綱を定め、この大綱に沿ってその実現に努めております。長年の懸案事項となっていた学校給食センターの建設につきましては、平成十四年四月供用開始を目指して平成十三年度に建設することにしております。職員の定員管理につきましては更に現行職員の五パーセント削減を目標としておりますが、大綱の早期実現に努力して参りたいと存じます。

主要プロジェクト

次に、本地域の活性化を図る主要プ



着々と整備が進む主要地方道阿久根東郷線

ロジエクトについて申し上げます。南九州回り自動車道の出水阿久根道路は現在、環境アセスメントを行っており、阿久根・川内間と合わせて引き続き関係団体と連携を図りながら早期実現に向けて努力して参ります。

三原架橋構想は昨年五月、本格的な自然観測調査が始まって参りますが、同架橋は九州西岸の振興や浮揚に不可欠であり建設促進に努力して参ります。主要地方道・阿久根東郷線につきましては、現在工事中の楕・川平地区が平成十三年度末に工事を完了する予定であり、未着手区間の渡留地区は平成十三年度用地買収、平成十四年度までに供用開始の予定であります。都市計画街路事業を予定している上

野大曲線の整備につきましては、引き続き地元の方々と協議を進め、ご理解を得て参りたいと考えております。

次に、平成十三年度の予算編成大綱について申し上げます。

平成十三年度の当初予算編成に当たりましては、財政の健全化、行財政改革の推進を引き続き最重要課題とし、第四次阿久根市総合開発計画、過疎自立促進計画並びに長期財政計画を基本に編成いたしております。将来の公債費負担の適正化を図る必要から昨年度まで市債発行を可能な限り圧縮して参りましたが、学校給食センター建設事業、国民宿舎整備事業、市営寺山住宅建設事業などで投資的経費が大幅な増となっております。

磯焼け現象対策として藻場造成研究調査実施

次に、産業について申し上げます。農政問題につきましては、食糧の安定的供給、農村のもつ多面的機能の重視等、新たな視点に立った施策が推進されております。

特に、多面的機能の発揮という観点から中山間地域等直接支払制度が導入され本市でも八集落十七団地で特色ある地域づくりがスタートしており、今後より具体的な取組を進めて参ります。輸入農産物の増大は農産物価格に深刻な影響を与えており、これらに対応するためには特色ある農業の推進が不

可欠であり、環境保全型農業を推進しながら土づくりを重点をおいた農産物の生産拡大を図り、契約栽培によるフードシステムの推進、減農薬栽培など持続性のある農業を推進して参ります。

畜産業につきましては、家畜の衛生管理を徹底し、水田転作等による飼料作物の導入促進や稲ワラの確保を支援するとともに、引き続き優良種の導入や養畜導入等を支援して参ります。

食肉流通センターにおきましては、平成十三年度は牛ラインの整備に続き豚ラインを整備することにしており、当地区を中心とする広域的食肉流通の拠点施設が完成することになります。

林業関係につきましては、森林管理、山村の振興等を目的とした新たな林政改革が進められようとしておりますが、森林を取り巻く環境は林家の生産意欲を阻害していることから間伐等適正な森林施策を推進する必要がある、間伐調査員等を設置しながら林業の振興に努めて参ります。

特用林産物の振興につきましては、早稲タケノコを中心に竹林改良を市内全域で促進しており、引き続き竹林改良事業を推進するほか有害鳥獣駆除事業についても引き続き実施いたします。水産業につきましては、漁業就業者の減少や高齢化が進むなか、漁獲量の減少、価格の長期低迷など厳しい状況にあります。

このため、漁業協同組合とも相互協

力し沿岸漁場の整備や漁礁の設置を行うとともに、引き続き栽培漁業センターを活用した資源管理型漁業を推進し「獲る漁業から、つくり育てる漁業」の確立を図ります。特に本市は沿岸漁業が主体で漁獲量対策が課題となっておりありますが、藻場が磯焼け現象を起こして魚介類激減の要因となっており、平成十三年度は藻場造成研究調査を行い漁業資源の確保に努めるとともに、東海船の誘致にも努めます。

また持続的な漁業資源の確保には森の養分が植物プランクトンや海藻を育てることから森林づくりが重要であり、海と山とのつながりを大切にしながらか河川や海の汚染防止を図り漁場環境を改善する必要があります。

魚食普及推進事業で取り組んでいる「阿久根華アジ」は、PRを更に推進しイメージの定着化を図るとともに、活魚槽を有効利用して付加価値の高い安定した流通体制の確立に努めます。

水産業の振興に重要な役割を果たしている漁業協同組合につきましては平成十年三月、組織再編に係る合併促進法が施行され本市でも三漁業合併の話し合いが行われており、これらの経緯を見守りながら適切な対応をしたいと考えております。

商工業の振興につきましては、水産加工業者をはじめ製造、加工業者は、農林水産物の原料確保が困難な状況にあり、関係団体等と連携しながら原料

確保を図るとともに流通体制を確立し販路の拡大を図って参ります。

また、市街地の空き店舗につきましては、その活用法について各通り会、商工会議所等と話し合いを進めておりますが、事業推進には関係団体の積極的な取組が不可欠であり、話し合いを通じて合意形成を図り本市に適した活性化事業を推進したいと考えております。

観光につきましては、本市観光のシンボルである阿久根大島の施設整備を進めるとともに、本土側渡船場を新港に移転し利用者の利便性と観光客の増を図ります。

四年目を迎える「阿久根みどり祭り」も本市の一大イベントとして定着しつつあり、スポーツイベントなどと連携しながら活力あるまちづくりを図り、観光客の誘致に努めて参ります。



大島への新たな玄関口として新港に整備中の渡船場

高齢者に配慮した 人にやさしい住環境整備

次に土木行政について申し上げます。

道路交通網の整備充実、市民生活の向上に資する重要な施策であり、生活環境の基盤である国道、県道の整備促進に努めるとともに、市民生活に密着した市道の整備充実を引き続き積極的に取り組んで参ります。

湯土地区画整理事業につきましては、道路築造事業等が平成十二年度をもってほぼ完了し、平成十三年度から換地処分に向け事業を推進いたします。換地処分が終了しますと、新しい町名・地番が設定され、住環境が整備された新しい市街地の形成が期待されることとなります。

公園関係では、番所丘公園を最終整備年度として位置づけ緑地及び駐車場等の整備を行い、平成十四年度からは念願でありました公園全体の全面供用を開始できると考えております。

建築関係では、寺山住宅の建替事業に平成十二年度から着手しておりますが、全体計画では市営住宅が平成十七年度まで三期工事に分けて百二十一戸を建設するほか、県営住宅四十戸、計百六十一戸を新築する大型プロジェクト事業であります。平成十三年度までの一期工事では市営住宅十九戸と生活相談所を備えた集会施設等を建設し、県内でも先進的なシルバーハウジング



高齢者に配慮した人にやさしい住環境の整備を進めます。(写真は現在整備中の寺山住宅)

少子高齢化社会に対応した きめ細かな福祉政策推進

事業を導入し、高齢者に配慮した人にやさしい住環境の整備を進めます。

次に民生関係について申し上げます。保健福祉につきましては、医療機関との連携を強化し保健、医療、福祉の一体的な取り組みを一層充実し、健康づくり意識の普及・啓発に努めるとともに少子高齢化社会に対応したきめ細かな総合的な福祉政策の推進に努めます。保健予防につきましては、生活習慣病の予防策など早期発見、早期治療の保健指導を一層充実させ、市民の健康づくりを進めて参ります。

高齢者の福祉につきましては、高齢者の健康づくりを促進し、介護保険サービスとの連携のもとに褒たきりにし

ない、させない環境づくりを進め、高齢者が積極的に社会参加できる体制づくりに努めて参ります。

介護保険につきましては、制度開始後一年が経過しその間、着実にその体制整備に努めて参りました。制度の着実な推進に引き続き努力いたします。

少子化につきましては、子どもを生みたい、育てたい人が安心して生み育てることができる社会を構築し、家庭、学校、地域、企業等において健やかに子どもを生み育てられる環境づくりを進めて参ります。

児童福祉につきましては、子育てと就労の両立を支援するため保育サービスの充実を努めており、さらに地域における子育て支援を普及、促進するとともに児童の健全育成に努めます。

快適に住みよまらねる

「環境基本計画」を策定

次に、環境衛生業務について申し上げます。

今日の環境問題は地球規模での広がりを持っており、人も地球の生態系の一部であることを認識し、「人類の共有の財産としての地球」の考え方に立って地球環境を保全しなければならぬと認識いたしております。このような中、廃棄物に対する考え方が大きく変わり「発生の抑制及びリサイクル」に重点が置かれるようになりました。

平成十三年度から、新たに食品リサ

イクル法、家電リサイクル法が施行されることになりましたので、物質循環をできる限り確保することによって環境への負荷を軽減する取組を積極的に推進して参ります。

環境問題の解決には市、事業者並びに市民が丸となって協力しあうことが重要であり、環境基本条例に基づき環境政策の核となり指針となる「環境基本計画」を策定し、快適で住みよまらづくりに努めます。

ごみ処理対策としましては、効率的な収集区域の再編と、より積極的な分別の徹底を図るとともに、リサイクルに対する市民の意識改革を図る啓発活動に取り組みして参ります。

生活排水処理につきましては、小型合併処理浄化槽設置事業の普及拡大を図り生活環境の改善と流域の水質保全

を図ります。

消防につきましては、市民の生命・財産を守る立場から消防団組織の充実強化、諸設備の充実、団員の確保と技術向上を図りながら火災予防思想の普及に努めます。また、消防署における救急業務を充実させるため救急車両の導入を支援し救命率の向上を図ります。

防災関係では、治山、治水事業を推進するとともに、市民の防災意識の高揚を図る防災訓練の実施、自主防災組織の育成等に努める一方、地域防災行政無線システムの実施設計を行い事業導入に取り組みします。

本市総合運動公園がメイン会場

第56回県民体育大会出水大会

次に、教育について申し上げます。

「まちづくりは人づくり」を基本に生涯教育を一層充実し、郷土の教育的風土を高めながら人間性、創造性豊かな市民の育成と文化の香り高いまちづくりに努めて参ります。

学校教育におきましては、子どもたちの基礎学力の向上と「自ら学び自ら考える」力を育む教育を充実させるとともに、その個性を大切にしながら知識と心の均衡のとれた教育の推進に努めます。

社会教育では、生涯学習社会の実現を目指し、市民がそれぞれの目的、ニーズに応じて自由に学び多様なライフスタイルを確立することができる環境

づくりを進めるとともに、市民の主体的で多様な文化活動を支援し文化基盤、文化的環境の整備に努めます。また、市民がパソコンやインターネットの操作等を学べる環境を整備し、生涯学習の一環としてパソコン講座を開き、ITの普及を促進いたします。

社会体育につきましては、生涯スポーツの推進に努め健康で明るい市民生活の実現を目指して参ります。さらに、スポーツイベントの充実を図り、市民スポーツの振興に努めて参ります。

平成十四年度には、阿久根総合運動公園をメイン会場として第五十六回県民体育大会出水大会が開催されます。大会の成功を期して、万全の準備に努めて参ります。

水道行政につきましては、市民に良質で安全な水を安定的に供給するため効率的かつ合理的な運営のもとに、市民に信頼される水道事業の推進に努めて参ります。

以上、市政の推進に当たっての所信を申し述べましたが、新たな時代は他から与えられるものでなく自ら構想し、自らその実現に向けて努力する過程の中から迎えるものであるとの思いのもと、市長以下全職員が一丸となって懸命の努力を傾注する所存であります。

何とぞ、市議会をはじめ市民の皆さまの一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、私の施政の方針といたします。

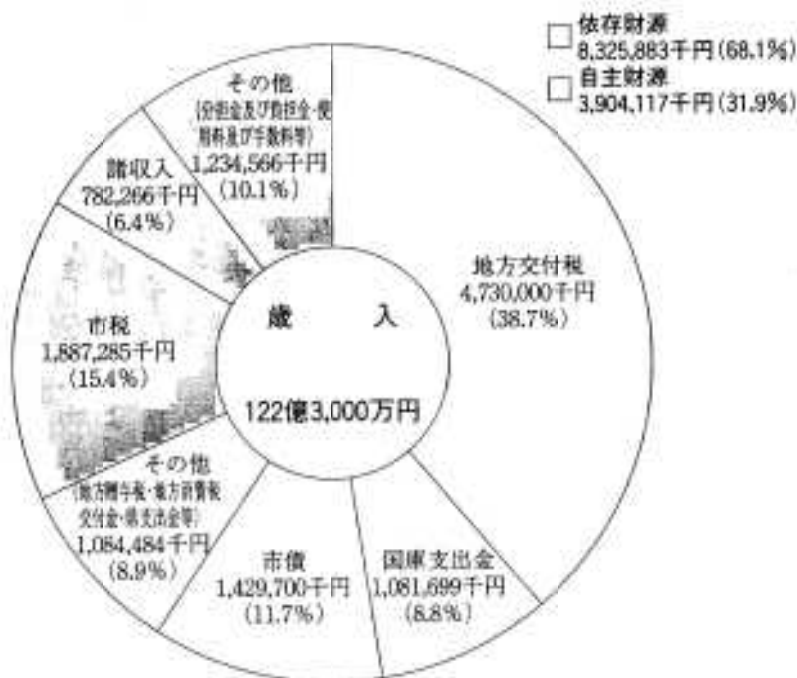


本年度もスポーツイベントの充実を図ります(写真は昨年行われたポナンロードレース大会)

平成13年度
当初予算

本市の特色活かした 活力ある地域づくり推進！

一般会計 122億3,000万円 ～対前年度比9.3%の伸び～

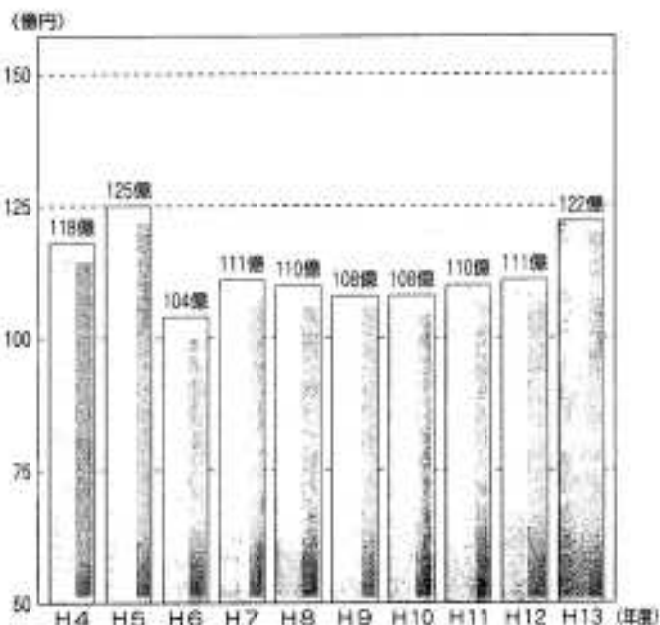
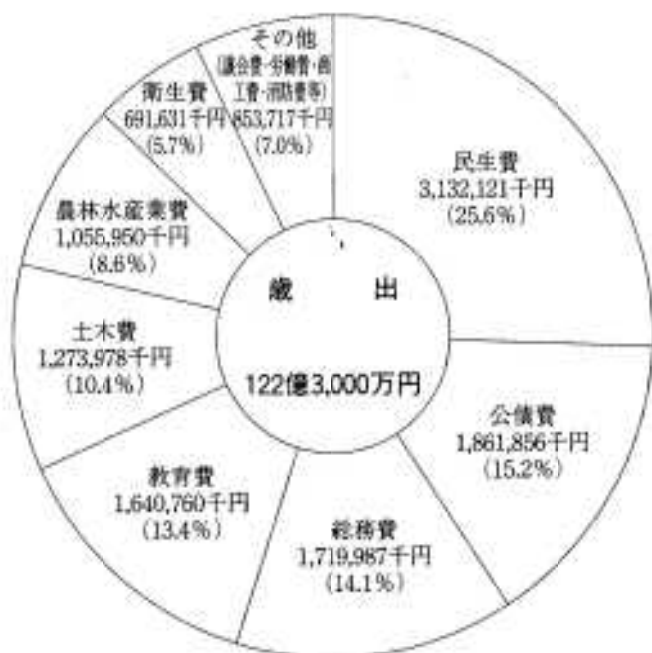


平成十三年度の当初予算は対前年度比で九・三%の伸び、十億四千五百万円の増で、百二十二億三千万円の積極型予算となり、特別会計を合わせると総額では二百十六億六千二百九万一千円、対前年度比マイナスイ・八%となりました。

予算編成に当たっては、「長期財政計画」に従い財政の効率化・健全化に努力するとともに、二十一世紀の本市の高齢化社会に対応する行政サービスの向上を推進するなかで、本市の活性化及び少子高齢者対策を重要課題として位置づけ、景気に配慮しながら経費の重点的・効率的な配分を図ることが大きな柱となっています。

一般会計当初予算の推移

(億単位未満切り捨て)



平成13年度の主な事業

(☆印は新規事業、単位：千円)

住民の健康対策	
○母子・老人保健事業(各種健診・健康指導事業)	75,338
○救急医療対策事業	9,780
高齢者等対策事業	
☆成年後見制度利用支援事業	155
☆訪問介護利用者負担減額助成事業	200
○生きがい対応型デイサービス事業	26,208
○高齢者等訪問給食サービス事業	15,000
障害者等対策事業	
☆進行性筋萎縮症者療養等給付事業	4,303
○心身障害児小規模通園事業	13,588
○地域福祉対策事業	6,630
少子化対策事業	
○放課後児童健全育成事業	24,629
○特別保育対策事業	67,976
自然保護及び生活環境整備事業	
☆阿久根市環境基本計画策定業務	5,001
☆騒音公害対策事業	965
○小型合併処理浄化槽設置整備事業	84,540
農林業振興対策費	
☆農村地域整備開発事業	85,229
☆中山間地域等直接支払推進事業	7,361
☆農地利用集積特別対策事業	2,592
☆ニューファーマー受入れ体制推進事業	800
○林道整備事業	83,770
○市有林造成事業	46,105
水産業振興対策費	
☆漁場造成研究・調査事業	900
☆魚食普及推進事業	250
○漁港整備事業	187,128
○港湾整備事業	42,880
商工観光振興対策事業	
☆大島航路渡船場管理事業	1,243
○市内中小企業振興助成事業	110,095
○番所丘公園等整備事業	102,000
○みどり祭事業	10,000
道路整備事業	
☆里道整備事業	5,600
○市道新設改良事業	216,610
○市道維持管理事業	102,626
都市計画及び住宅対策事業	
○市営住宅建設事業	416,363
○土地区画整理事業	39,454
消防及び災害対策関連事業	
☆地域防災行政無線導入事業	9,189
○危険住宅移転促進事業	26,674
○急傾斜地崩壊対策事業	20,600
教育・文化・スポーツ振興費	
☆学校給食センター建設事業	540,658
☆陸上競技場等改修事業	84,600
☆阿久根中学校パソコン整備事業	16,472
情報通信基盤の整備	
☆住民基本台帳ネットワークシステム導入事業	4,785
☆情報通信技術講習推進事業	12,270
☆電算システム構築事業	38,439
☆市例規集電子情報化事業	6,453
その他	
☆政務調査費補助事業	2,640
☆市制施行50周年記念事業	9,311
☆中之城跡確認調査事業	15,353
○庁舎改修事業	64,757

市税収入予算内訳 (単位：千円)

項目	金額	構成比(%)	増減率(%)
固定資産税	957,787	50.7	2.7
市民税	692,453	36.7	2.8
市たばこ税	180,502	9.6	△4.0
軽自動車税	45,812	2.4	4.4
特別土地保有税	8,594	0.5	1.8
入場税	2,137	0.1	5.9
合計	1,887,285	100.0	2.1

一般会計・特別会計予算一覧 (単位：千円)

区分	平成13年度	平成12年度	増減率(%)	
一般会計	12,230,000	11,185,000	9.3	
特別会計	国民健康保険	3,113,574	3,073,899	1.3
	事業勘定	3,062,235	3,017,854	1.5
	施設勘定	51,339	56,045	△8.4
	簡易水道	44,604	52,690	△15.3
	交通災害共済	7,089	7,062	0.4
	国民宿舎	0	367,520	△100.0
	老人保健医療	4,306,028	4,546,085	△5.3
	土地区画整理	0	1,098,219	△100.0
	介護保険	1,960,896	1,723,200	13.8
	小計	9,432,191	10,868,675	△13.2
総額	21,662,191	22,053,675	△1.8	

水道事業(企業会計) (単位：千円)

区分	平成13年度	平成12年度	増減率(%)
収益的収入	394,861	392,790	0.5
収益的支出	356,814	351,372	1.5
資本的収入	88,596	90,060	△1.6
資本的支出	194,192	189,939	2.2

市民一人当たりの使われ方

(一般会計)

45万5,544円

(平成13年4月1日現在の人口：26,642人)

○民生費	117,563円
○公債費	69,884円
○総務費	64,559円
○教育費	61,585円
○土木費	47,818円
○農林水産業費	39,634円
○衛生費	25,960円
○その他(議会費・労働費・商工費・消防費等)	32,044円

ともに大会新でV!

阿久根市長旗九州選抜高校駅伝大会

大会2連覇

2年ぶり7度目

神村学園(女子)・大牟田高校(男子)



▲7区間中、5区間で区間賞を取るなど、終始安定した走りを見せた大牟田。写真は、ガッツポーズでゴールする大牟田選手。
▼女子は神村学園と諫早が、最後までもつれる熱戦を展開。写真は最終5区で大渡選手(右:諫早)をかわし、トップで陸上競技場に駆け込む片淵選手(左:神村学園)



男子第十一回・女子第八回阿久根市長旗九州選抜高等学校駅伝競走大会が三月十一日、本市陸上競技場を発着点に開催されました。
大会には、男子では昨年十二月に行われた全国高校駅伝大会優勝の大牟田高校をはじめ十九校、女子では諫早高校や神村学園など十五校が出場し、男子七区間四十二・一九五^{キロ}、女子五区間二十一・〇九七五^{キロ}のコースで、レベルの高い白熱したレースを展開。女子は諫早を迫る神村学園(串木野市)が最終五区の終盤に逆転、大会新記録で連覇を果たしました。また男子は、大牟田高校(福岡県)が終始安定した走りです。タスキをつなぎ、こちらも大会新記録で二年ぶり七度目の優勝を飾りました。

○大会結果 【女子順位】

- ①神村学園(串木野市) 1時間8分51秒
②諫早(長崎県) 1・9・04
③大会新③柳川(福岡県) 1・10・24
④千原台(熊本県) 1・10・58
⑤戸畑商業(福岡県) 1・11・28
⑥小林(宮崎県) 1・12・02
⑦筑紫女学園(福岡県) 1・12・07
⑧熊本中央女子(熊本県) 1・13・22
⑨九州国際大学付属(福岡県) 1・13・55
⑩鶴崎工業(大分県) 1・14・05
⑪鳳凰(加世田市) 1・14・17
⑫鹿児島女子(鹿児島市) 1・15・42
⑬鹿児島実業(佐賀県) 1・16・44
⑭高瀬(熊本県) 1・19・45
⑮野田女子(野田町) 1・21・20

【男子順位】

- ①大牟田(福岡県) 2・6・46
②大会新②九州学院(熊本県) 2・9・08
③小林(宮崎県) 2・10・10
④九州国際大学付属(福岡県) 2・11・37
⑤鹿児島実業(鹿児島市) 2・11・37
⑥大分東明(大分県) 2・12・30
⑦鹿児島商業(鹿児島市) 2・12・33
⑧鳥栖工業(佐賀県) 2・12・41
⑨鎮西(熊本県) 2・12・50
⑩諫早(長崎県) 2・13・29
⑪熊本工業(熊本県) 2・13・41
⑫白石(佐賀県) 2・14・08
⑬鶴崎工業(大分県) 2・14・50
⑭樟南(鹿児島市) 2・14・56
⑮阿久根農業 2・16・05
⑯瓊浦(長崎県) 2・17・49
⑰宮崎工業(宮崎県) 2・18・24
⑱有田工業(佐賀県) 2・18・26
⑲沖繩工業(沖繩県) 2・21・13



懸命にタスキをつなぐ地元阿久根農の松永選手(1区)と中間選手(2区)。一第1中継所一

民間の活力を導入し

本市観光拠点の新たな展開！

「国民宿舎あくね」から

「グランビューあくね」へ

民間の活力を導入しながら本市の観光拠点施設として新たな展開を図るため、本年四月から賃貸借により西洋フードシステムズ九州に経営を任せることになった国民宿舎あくねで三月三十一日、関係者らが出席して営業終了式がありました。

終了式では、斉藤市長が「国民宿舎あくねは、本市が昭和四十六年、四十七年の大水害の被害から復興を目指す中、昭和四十九年に開業。以来二十七年間



最後の営業日となった3月31日、営業終了式の様子



4月1日、グランビューあくねとして新たにスタート。写真は、真新しい看板の除幕を行う阿久津社長(右)と斉藤市長。

多くの観光客や市民に親しまれてきました。この国民宿舎を今後本市に代わってではない宿泊施設として存続させるために今回、民間の力を導入した新たな形で運営することになりました。国民宿舎あくねの名前がなくなることは大変な寂しさを感じますが、明日からのグランビューあくねに大いなる期待をし、その運営に対する市民のご理解、ご協力をお願いいたします。長きにわたり、本場にあり

がとうございました」とあいさつ。続いて営業を引き継ぐ西洋フードシステムズ九州の阿久津社長が、「責任の重大さをひしひしと感じています。明日からグランビューあくねとしてスタートさせていただきますが、市民から親しまれ愛されると同時に、さらに市外、県外からも多くのお客様に訪れてもらえるような施設として経営を進めて参りますので、よろしくお願いいたします」と話されました。

また翌四月一日には、本市と西洋フードシステムズ九州による賃貸借契約の調印式に続いて正面玄関に設置されたグランビューあくねの真新しい看板の除幕式やテープカットなどのセレモニーが行われ、本市観光拠点

施設としての新たな展開がスタートしました。

平成13年 第1回市議会定例会 「川内原子力発電所の環境調査の 早期実現を求める陳情」不採択

一般会計当初予算など
議案36件を可決・同意



第1回 市議会定例会本会議の様子

ら提出されていた「川内原子力発電所の環境調査の早期実現を求める陳情」については不採択としました。

選挙管理委員会委員 の就任

三月五日の任期満了に伴い、第一回市議会定例会において阿久根市選挙管理委員会委員の選挙が行われ、指名推薦された四人が三月六日付けで委員に就任しました。また、委員長には、委員会の中で推薦された高原茂氏が就任しました。

- ◆委員長 高原 茂氏
- ◆職務代理者 松本 剛氏
- ◆委員 小牟田富治氏
- ◆委員 長尾 美幸氏

平成十三年第一回市議会定例会が二月二十八日から三月二十八日までの二十九日間の会期で開かれました。

今議会では一般会計当初予算の他、市の保有する公文書の公開に向けた情報公開条例や本市の環境保全に関する施策の基本となる環境基本条例の制定に関するものなどを含む議案三十六件を原案どおり可決。人事案件では、欠員となっていた公平委員会委員に川原實氏を選任することに同意がなされました。

また、阿久根市を考える会が



益金は文化の振興へ

— 市文化協会 第15回チャリティーショー —

市文化協会主催のチャリティーショーが3月4日、市民会館大ホールで開催されました。

この日の会場は立ち見が出るほどの超満員。踊りや太鼓、民謡など多彩な演目で23団体が日頃の練習の成果を存分に披露するたびに、詰めかけた約千人の観客から大きな拍手や声援が贈られていました。

文化を通して地域に貢献しようと同協会が始めたこのチャリティーショーも今年で15回目を迎えます。3月19日には上鶴会長ら協会役員が市役所を訪問。文化の振興に役立つようにとショーの益金が青藤市長に手渡されました。

いくつになっても楽しい ひな祭り

— 新町区 —

ひな祭りの3月3日、新町区に居住する70歳以上の女性ばかりを招待して食事や運動、踊りなどを楽しむ集いがコミュニティ新町でありました。

これは、同区の食生活改善推進員の皆さんが毎年ひな祭りの日に実施しているもので、今年で5年目を迎えます。

今年招待されたのは約40人。バランスのとれた食事をとってもらおうと推進員が手作りした弁当の昼食をとった後は、皆で軽い運動をしたり、自慢の唄や趣向をこらした踊りが披露され、時には観客から「うまい」などの掛け声がかかるなど、参加者らは楽しいひとときを過ごしていました。



みんなで食べた給食の味忘れない
— 尾崎小学校 —

卒業式を翌日に控えた三月二十一日、尾崎小学校で卒業生と在校生、学校関係者らが校庭で、一緒にバイキング方式の給食をとりながら楽しいひとときを過ごしました。

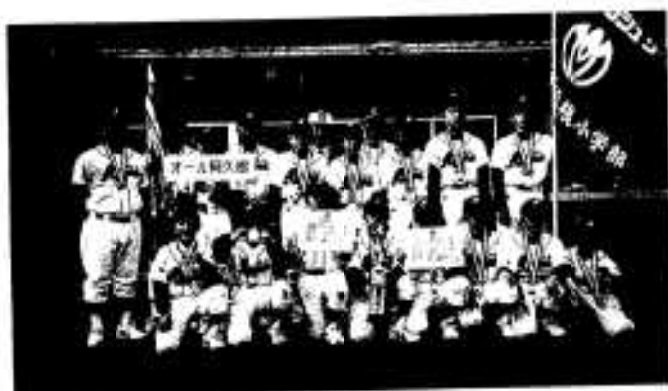
今年、同校でたった一人の卒業生永井野沙織さんは、「この学校には友だちや先生方との思い出がいっぱい。みんなで食べる最後の給食も、楽しい思い出の一つになります」と話していました。



親子で初期消火に尽力
— 香田ひとみさん・紫穂美さん —

親子で適切な初期消火にあたり火災の延焼を防いだとして三月二十七日、大林区にお住まいの香田ひとみさんと紫穂美さん(14)親子に感謝状が贈られました。火災現場近くのビニールハウス内で仕事をしていたひとみさんは、バチバチという音で野焼きの枯れ草が燃え広がっているのを発見。紫穂美さんと協力してバケツで水をかけて初期消火。迅速な対応で、被害を最小限に食い止めました。





県大会で見事優勝 九州選手権でも3位と大健闘!

— 硬式野球 フレッシュリーグオール阿久根小学部 —

2月18日から3月10日にかけて伊集院町などで開催されたフレッシュリーグ春季九州選手権南九州支部大会で本市から出場したオール阿久根小学部が見事優勝を飾り、九州選手権への出場権を手に入れました。

さらに、3月24、25日の両日、福岡市の雁の巣球場などで開催された同選手権でも準決勝まで進出。優勝した福岡ライナースに惜しくも敗れたものの、第3位と大健闘しました。

防火の誓い 消防署のお仕事見学

— 幼年消防フェスティバル —

全国一斉春季火災予防週間にあたる3月1日、幼年消防クラブとして活動する阿久根地区消防組合管内の保育園や幼稚園の園児らが参加して、市民会館で幼年消防フェスティバルが開催されました。

園児らは、消防資機材を用いて署員が行う訓練の様子を見学した後、消防のことについての質問や大好きな消防車と一緒に記念撮影をするなど、署員らとふれあいながら楽しい時間を過ごしていました。



松だけじゃない 桜も再生

— 阿久根大島で桜の苗木植樹 —

阿久根大島で3月12日、以前のような見事な桜を再生しようと、市観光協会と美しい海のまちづくり公社の関係者らがソメイヨシノの苗木30本を大島中央部の高台に植樹しました。阿久根大島といえば日本名松百選にも選ばれた松を思い浮かべますが、かつては三月十日祭りの頃になると大勢の方々が島を訪れ桜の下で花見を楽しんでいたとのことで、関係者らは「また当時のように多くの花見客で大島が賑わうようになってもらいたい」などと話しながら大事に苗木を植えていました。



◀3/12

平成十三年度自衛隊入隊者壮行会(父兄会主催)が行われ、本市から入隊する八人(うち六人出席)に激励の言葉が贈られました。

頑張ってください



◀3/9

この日未明から降り出した雪で、ようやく咲き始めたヒカンザクラももうすくすく雪化粧してしまいました。(写真は横座トンネル前広場)

冬に逆もどりの3月の積雪



◀3/25

新農村運動の重点地区に指定されている牛之浜区で集落センターが落成し、地区住民ら約百五十人が集まり完成を祝いました。

牛之浜区集落センター落成



◀3/9~29

期間中、市立図書館では秋の読書週間に子どもたちが取り組んだ作品の数々が展示された。多くの方々が見学に訪れていました。

本に親しむ展覧会

これからは「男女」が「共同」して
仕事に、学校に、地域に、家庭に「参画」していく時代です。
めざすのは、男女を問わず、みんなが主役の時代です。

『あくね男女共同参画プラン』策定

——男女のパートナーシップでつくろう幸せな未来を——

阿久根市における男女共同参画社会の実現のための施策を計画的、総合的に展開するための道しるべとして『あくね男女共同参画プラン』を策定しました。

このプランは、女性に関する施策だけでなく、女性も男性もひとりの人間として人権が尊重され、お互いにやさしく支え合い、喜びも責任も分かち合う、そんな男女共同参画社会を実現するため、行政全般にわたる施策の課題と方向を示しています。



●このプランの期間は

平成13年度を初年度とし、平成22年度までの10年としますが、社会・経済情勢の変化や進捗状況に応じて必要な見直しを行います。

●このプランの基本理念は

「人権の尊重と市民参画のまちづくり」

人権の尊重とは、私たちが共有する普遍的な価値であり、男女平等とは、男女の基本的な人権が、あらゆる場面で平等に最大限に尊重され、公平に実現されることです。

「第4次阿久根市総合開発計画」がめざす『瞳が輝くまち』『希望がふくらむまち』『未来をつくるまち』を実現するためには、市民一人ひとりが様々な立場からお互いに責任を担い、協力しあってまちづくりに参画していくことが求められます。

●次の4つの基本目標を掲げ、施策を推進します。

- I. 男女共同参画意識の確立
- II. 社会参画のための条件整備
- III. 就労環境の整備
- IV. 男女共同参画のための生活環境の整備

●プラン推進にあたって

女性と男性、市民と行政のパートナーシップで推進します。

●基本目標ごとの重点項目と施策の方向について、来月号からシリーズでお知らせします。

*詳しいお問い合わせは、市役所総務企画課企画係まで（☎73-1211・内線1216）



～これからは、農業経営も男女共同参画～

経営計画や役割分担 家族間で取り決め

農業経営にたずさわる夫婦や親子の間で、農業経営のやり方や報酬、休日の取り方、移譲計画、生活上の諸事項等について取り決めを行う「家族経営協定」の調印式が3月27日、市役所で行われました。

これは、協定を文書で締結することで家族の農業経営に対する意欲や能力の向上、生活運営の近代化を目指すものです。この日は、市内で農業を営む夫婦や親子など12組がそれぞれの家族間で話し合い取り決めた協定書に調印。新たな農業経営の展開に向けて、お互いに経営のパートナーとして貴重な存在であることを改めて認識し合いました。

いきいき女性を応援します！

平成13年度 働く婦人の家 前期講座のご案内

	講座名	曜日	時間	回数	定員	開講日	内容
午前	お菓子づくり	毎月第1・3土	10:00～12:00	10	20	5/19	お菓子の世界へようこそ。 (開講期間は12月までです)
午後	やさしい絵画	毎月第1・3水	13:30～15:30	12	15	5/16	初めてでも簡単に描ける素敵な花の絵や絵手紙(開講期間は11月までです)
	紙工芸	月	14:00～16:00	12	15	5/21	紙人形や紙粘土細工等が楽しめます
夜	ライスクッキング	月	18:30～20:30	12	20	5/21	ごはん中心の健康な食生活を送りましょう
	太極拳	水	19:00～20:30	12	15	5/23	心身の健康法として初歩から学べます (初心者対象です)
	手芸	金	19:00～21:00	12	15	5/25	手作りのインテリアや小物づくり

○ 募集期間 4月20日～4月28日

○ 募集要項

1. 開講期間・・・5月～9月
2. 受講できる人・・・主に18歳以上で市内在住か市内在勤の女性
3. 受講料・・・無料(ただし材料費及び資料代は実費負担)
4. 申込み方法・・・次の要領で往復ハガキで申込んでください。(電話でも受け付けます。)
 - (1) 希望講座名 第1希望 第2希望
 - (2) 住所(区名)・氏名(ふりがな)・年齢・自宅の電話番号
 - (3) 職業 有・無 《有の場合は勤務先・電話番号》
 - (4) 託児希望 有・無 《有の場合は子どもの名前(ふりがな・生年月日)》
※全講座、受講時間内の託児を行います。(満2歳～就学前)
ただし、希望にそいかねる場合もあります。
- (5) 講座によっては複数の受講もできますが、応募者多数の場合は抽選を行う場合もあります。

○ お問い合わせ先

阿久根市働く婦人の家 (☎73-3769)

〒899-1626 阿久根市鶴見町166番地

または市役所総務企画課企画係

(☎73-1211 内線1216, FAX72-2029)

〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地

働く婦人の家は、女性の働きやすい環境づくりを推進するため、各種講座の開催や各種相談に
応じています。
お気軽にご利用ください。

※働く婦人の家短期講座・予告(詳しくは、5月号の市報に掲載ノ)

「楽しく子育てアイデア講座」～0才からのジェンダー・フリー～

※6月開催・全3回・定員20名

男の子らしさや女の子らしさって何？性差って本当にあるのでしょうか。
今回はジェンダーに敏感な視点で、子育てについて考えてみましょう。

国民年金のお知らせ

◇お得です。全月前納ノ

- 新年度の国民年金保険料は、2月号から3月号までにお知らせしてありますとおり、定額が13,300円、付加を含む保険料が13,700円です。
 - これらを1年分まとめて4月中に納めますと、定額が2,830円安くなり156,770円、付加を含む保険料が2,920円安くなり161,480円です。この減額率は、年間換算では約4%となり、昨年と比べると若干の低率になっていますが、市中金利が大幅に下がっている現状でのこの額は、まだまだ有利な納入方法と考えられます。
- ☆ 全月前納の納付期限は4月27日(金)までです。お忘れのないよう市内の金融機関等窓口又は組織長(区長)さんへ……

◇老齢基礎年金の繰上げ請求の減額率が変わりますノ

- 前月号でもお知らせしましたが、昭和16年4月2日以降に生まれた人の繰上げ請求の減額率が、この4月から有利になりました。詳細は前月号をご確認ください。

◇異動に伴う諸手続きは確実にノ

- 3月から4月にかけては異動シーズンです。手続き漏れや、納付漏れのないようにしましょう。
- 次のような場合は、手続きが必要となります。市町村の国民年金担当窓口で指示を受けてください。
 - ① 国民年金第1号被保険者(自営業、無職又は学生等)が就職したとき
 - ② 国民年金第1号被保険者が会社員等の被扶養者になったとき
 - ③ 60歳未満の国民年金第2号被保険者(会社員又は公務員等)が退職したとき
 - ④ 20歳以上、60歳未満の人が転出入したとき

◇国民年金保険料の納付は、最も便利で確実な口座振替のご利用をノ

- 平成14年4月から、国民年金保険料の納付が国の直轄事務になります。口座振替を利用していただくと、引き続きそれを利用することができますが、利用していない場合は直接納付になる予定です。(詳細については後日、本紙面等でお知らせします。)
- ☆ 口座振替のお申込みは、市内の金融機関等窓口にご相談ください。

金情報 年金Q & A

問い 私 は先月中旬に会社を退職し、現在失業中ですが、その場合の国民年金被保険者となる日付等について教えてください。また、払込み過ぎた保険料は、どのような手続きをすれば返ってくるのでしょうか。

答え 種別変更の場合の対象月と、還付請求方法等についてお答えします。

○ 20歳以上60歳未満の方が会社勤めをやめ、自営業や無職になった場合、年金関係では厚生年金から国民年金に変わるといふ種別変更の手続きをとらなければなりません。その日付が月の中途であった場合、会社等を退職したその月から国民年金の第1号被保険者として、保険料の納付義務が生じます。ただし、月の末日付けで会社を退職した場合は、その当該月までが厚生年金の被保険者であり、翌月からが国民年金第1号被保険者ということになります。

○ また、自営業や無職等であった人が会社勤めを始め、その正式な採用の日付が月の中途であった場合は、その採用月から厚生年金加入ということになります。

○ 保険料の還付請求方法については、例えば、国民年金保険料の納付を済ませていた人や、全月前納を済ませていた人が会社に正式採用された場合、その人は当該月から社会保険に加入するとともに、厚生年金にも加入することになり、重複する月分の国民年金保険料は還払いになることとなるため、払戻しを受ける手続きをする必要があります。

○ 手続きの方法は、住所地を管轄する社会保険事務所が、過誤納入のあった該当者を検索し、そのご本人に手続きの請求用紙等を送ります。

○ ご本人に送られてきた請求用紙は、市町村の国民年金担当窓口に必要な事項を記入して提出しますが、その内容は、還付を受ける人の氏名又は代理者、預金通帳の口座番号等を記入し、押印するだけの簡単なものです。

○ 担当窓口へ提出された還付請求書は、担当係が市町村分をまとめて、所轄の社会保険事務所へ送り返します。請求書提出してから、ご本人の預金口座に振り込まれるまでは約2〜4か月程度の期間を要しますのでご注意ください。

※詳しいお問い合わせは

市民環境課国民年金係まで ☎12111(内線1423)

市職員人事異動 (平成13年4月1日付け、○印は昇格、カッコ内は旧職)

◆課長級

総務企画課長兼選挙管理委員会事務局長
(総務企画課課長補佐)

財政課長(税務課長) ○山田 実

税務課長(財政課長) 新婚 修平

水産商工観光課参事(国民宿舍支配人) 富永 勉

都市建設課長 浜崎 國治

(総務企画課長兼選挙管理委員会事務局長) 佐沼 信義

農業委員会事務局長 ○梶尾 末義

(農業委員会事務局次長兼振興係長) 池田 眞一

教育委員会総務課長(農業委員会事務局長) 池田 眞一

教育委員会市民スポーツ課長兼県民体育大会事務局長 浜崎 孝幸

(教育委員会市民スポーツ課長)

◆課長補佐級

総務企画課課長補佐兼職員係長

(総務企画課主幹兼秘書広報係長) ○橋本 祐一

財政課技術補佐兼車両係長(農政課技術補佐) 若松 洋

健康福祉課課長補佐兼福祉係長

(健康福祉課課長補佐兼高齢者対策係長) 尾塚 松行

健康福祉課課長補佐兼国保係長

(会計課課長補佐兼会計係長) 双津 美敬

健康福祉課課長補佐兼高齢者対策係長

(教育委員会総務課課長補佐兼総務係長) 鴨川 森一

市民環境課課長補佐

(市民環境課課長補佐兼環境対策係長) 落 忠

農政課技術補佐(都市建設課技術補佐兼建設係長) 牛之浜時春

農政課課長補佐兼管理係長(農政課課長補佐) 牛之浜 誠

水産商工観光課課長補佐兼水産係長

(北薩広域行政事務組合派遣勤務) ○繁榮 普次

都市建設課技術補佐

(都市建設課技術補佐兼建築係長) 飯塚園一徳

都市建設課課長補佐兼管理係長

(健康福祉課課長補佐兼福祉係長) 富浜 智美

会計課課長補佐兼会計係長(都市建設課課長補佐) 蛟島 善光

大川出張所長補佐兼庶務係長兼大川診療所長補佐兼管理係長

(議会事務局主幹兼庶務係長) ○大田 佐文

水道課水対策主幹

(国民宿舍副支配人兼管理係長兼営業係長) 垂 司

農業委員会事務局次長兼振興係長

(健康福祉課主幹兼国保係長) ○野崎 繁利

教育委員会総務課課長補佐兼総務係長

(総務企画課課長補佐兼職員係長) 川畑 洋一

県民体育大会事務局次長兼庶務係長

(水産商工観光課課長補佐兼水産係長) 小園 武志

北薩広域行政事務組合へ派遣(大川出張所長補佐

兼庶務係長兼大川診療所長補佐兼管理係長) 川畑 忠実

総務企画課主幹兼行政係長

(健康福祉課主幹兼介護保険係長) 團田 正光

健康福祉課主幹兼介護保険係長

(総務企画課主幹兼行政係長) 奥平 和夫

保育所主幹兼臨本保育園園長(臨本保育園参事補) ○古松美津子

市民環境課主幹兼環境対策係長

(都市建設課主幹兼管理住宅係長) 馬見塚啓一

農政課主幹兼耕地係長

(都市建設課主幹兼都市計画係長) 小田 義美

農政課主幹兼地籍調査係長(都市建設課参事補) ○上野 正順

都市建設課主幹兼用地住宅係長(税務課参事補) ○宇都 松三

都市建設課主幹兼建設係長(農政課主幹兼耕地係長) 西田 毅

都市建設課主幹兼都市計画係長

(農政課主幹兼地籍調査係長) 長谷川 勉

議会事務局主幹兼庶務係長(農政課主幹兼管理係長) 山下 健一

教育委員会鶴川内小学校主幹(国民宿舍主幹) 下園 信

◆係長級

総務企画課秘書広報係長(農政課主査)

都市建設課建築係長(都市建設課技術主査) ○川畑 幸博

○松木 勝彦

◆一般職

総務企画課(都市建設課)

＊(＊)

＊(市民環境課)

＊(水産商工観光課)

＊(健康福祉課)

＊(＊)

税務課(農政課)

＊(総務企画課)

健康福祉課(農政課)

＊(総務企画課)

＊(財政課)

＊(水産商工観光課)

＊(市民環境課)

＊(＊)

＊(新規採用)

＊(＊)

みなみ保育園(折多保育園)

折多保育園(臨本保育園)

＊(＊)

＊(＊)

臨本保育園(みなみ保育園)

＊(折多保育園)

市民環境課(農政課)

＊(健康福祉課)

＊(総務企画課)

＊(農業委員会)

＊(新規採用)

農政課(健康福祉課)

＊(三笠支所)

＊(都市建設課)

＊(健康福祉課)

＊(三笠支所)

＊(税務課)

水産商工観光課(総務企画課)

＊(＊)

都市建設課(農政課)

＊(市民環境課)

＊(農政課)

＊(市民環境課)

＊(教委総務課)

三笠支所(健康福祉課)

＊(農政課)

市民会館(都市建設課)

議会事務局(教委学校教育課)

農業委員会事務局(新規採用)

教育委員会総務課(教委生涯学習課)

＊学校教育課(健康福祉課)

＊阿久根中学校(臨本小学校)

＊阿久根小学校(山下小学校)

＊山下小学校(鶴川内小学校)

＊臨本小学校(阿久根小学校)

鹿児島県へ研修派遣(総務企画課)

◆定年退職者(平成13年3月31日付け)

島岡 光明(都市建設課長)

花田 達明(教育委員会総務課長)

新野 末義(市民環境課課長補佐)

梶 弘昭(財政課主幹)

寺地 信(総務企画課参事補)

基地カオリ(臨本保育園園長)

○川畑 幸博

○松木 勝彦

中野 和子

内園 由幸

黒川住代子

下脇 克己

早藤 剛浩

寺園 勝夫

出塚 久男

尾塚 敏久

田上 耕一

西園めり子

丸塚 明子

寺地 英兼

山下 友恵

花田 京子

松下 智子

跡上 藍

松崎 洋子

双津 富子

大原 友江

宇都 貴子

中野登代子

猿楽 洋子

遠矢 善一

大尾 諭

京田 久子

尾上謙一郎

本 千晶

津田 優秀

馬見新ひとみ

山平 俊治

平石 龍喜

大野 裕人

松下 直樹

児玉 幸雄

園田 豊

山迫 政子

大田 和孝

西園 善信

野中 義昭

上脇 重樹

田河 芳子

石原 昇

久保田真一郎

包松 栄子

平瀬 修治

大下本 護

鳥羽瀬やす子

新穂 松子

猿楽より子

牛之浜ひで子

新野 律子

尾上 寛史

図書館だより

図書紹介

春画
椎名 誠著



「岳物語」その後一。子どもたちが集立ち、親を送り、夫婦はまた二人になった。空わりゆく家族の姿を通して、時に刻む人生の端影。「春画」「家族」など家族の風景をしみじみと書きつくす私小説。

《新着図書》

○一般書▷阿刀田高「花あらし」▷高樹のぶ子「燃える塔」▷司馬遼太郎「以下、無用のことながら」▷阿川佐和子「恋する音楽小説」▷白川道「天田への階段（上・下）」▷須家高子「九郎判官」▷堀江敏幸「鷹の敷石」▷谷村志穂「妖精愛」▷赤瀬川準「冬晴れの街」▷東ちづる「わたしたちを忘れないで」▷吉村昭「敵討」……他多数

※新1年生のみなさんへ

市立図書館の紹介をします。利用できる時間は、午前9時から午後5時まで。借りられる本の数は5冊、期間は14日間です。ピカピカの貸出カードをつくって図書館の本と友だちになりませんか。まってるからね。

阿久根短歌会

雪晴の紫尾の山々日に映えて雪をま
とひし峰のかがやく

琴平 川畑 スミ
春さむき川原の風に寄せられて薄氷
岸にさりさりと鳴る

藍本 宮原 範子
如月の凍てつく夜半の枕辺に月光さ
して部屋ぬち明かし

新町 遠矢 律
日溜りに芽ぶく草ぐさ勢ひつつ吹く
風寒く春まだ遠し

折口 白浜 ノブ
心こめ出汁とり作りし味噌汁を旨し
と云へり病みみる夫は

新町 玉川 慶子

われ一人乗せたるバスは時間調整し
つつ発ちたり雨の日曜日

上野 亀沢 笑子
阿久根にも昔は鶴の渡り来ぬ母校の
校歌に鶴の歌詩あり

藍本 赤崎 タエ
朝あけの霜をふみゆく林道に鶴はや
も下枝うつりつ

折口 別府 義明
足踏を仕事のごとくしつづつをり春の
訪れ切に願ひて

大丸 橋崎 幸
とき忘れ若き日のこと語り合ふ君が
歎にうからら集ひ

上野 河南誠一郎

※送り仮名は歴史的かなづかいを
使用しています。

消費生活講座 (No89)
本当に必要かよく確かめて

新学期を迎え、これからの時期は特に学習教材の勧誘が多くなります。訪問販売で扱われる学習教材は量が多く高額です。業者は家庭教師をつける、電話やファクシミリで指導が受けられる等と熱心に勧めます。しかし指導してくれない、誠実な対応がない等、苦情が多く寄せられています。

業者は学習塾や家庭教師ではなく教材を売るのが目的です。

一層契約すると業者は解約に応じてくれない場合が多くとても困難です。

学習方法は子どもの性格や学年によっても異なります。子どもにとって本当に必要か、長期間にわたって続けることができるか、十分検討して慎重に契約しましょう。



困ったな?おかしいな?と思ったら
市役所水産商工観光課
消費生活相談窓口へお問い合わせください。
☎73-1211 (内線1112)

FDH 福岡ダイエーホークス情報
三連覇へ向けて 好発進!

3月24日、パ・リーグがセ・リーグより一足早く開幕。21世紀最初のシーズンの覇者を目指して、いよいよ熱戦がスタートしました。

リーグ三連覇と日本一奪還を目指す王ダイエーは、開幕戦勝利こそ逃しましたが、その後4連勝と好発進。

自慢の重砲打線と中継ぎからの勝利の方程式は健在で今年の活躍が大いに期待されます。

パ・リーグの熱い戦いに、ぜひご注目ください。

2001年度 後援会会員募集中!

福岡ダイエーホークス阿久根市後援会では、2001年度の会員を募集しています。

◎年会費
法人会員 10,000円
個人会員 3,000円

ぜひ、一緒にFDHを
応援してみませんか。



★後援会・ファンクラブに関するお問い合わせ先
阿久根商工会議所 (☎72-1185)
市水産商工観光課 (☎73-1211)
遠矢時計店 (☎73-2700)
丸屋衣料 (☎72-0029)

第17回 市民健康講座のご案内

生活習慣病をやっつけよう

その1 高血圧、高脂血症、糖尿病

生活習慣病とは、食事や運動などの生活習慣によって引き起こされる病気をいい、高血圧、高脂血症、糖尿病、がん、など大半の病気が含まれます。

生活習慣病について、2回にわたって解説します。

◇日時：4月21日(土) 午後2時～3時

◇場所：阿久根市保健センター

◇講師：田辺 元先生(阿久根市民病院消化器病センター)

◇参加：どなたでも参加自由、無料

～多数の方々のご参加をお待ちしています。～

寝たきりゼロを目指して

～寝たきりは予防できる～

寝たきりゼロの普及啓発のための講演会が3月14日、市民会館大ホールで開催。「薬の正しい飲み方」と題した講演や、手軽に楽しくリフレッシュするための簡単な体操などがありました。



地域子育て支援事業 5月

子育てサークル(だれでも親子で参加できます)
☆親子教室(10:00～12:00)

8日(火) 脇本児童クラブ ＊ 鶴川内児童クラブ	17日(木) みなみ保育園
9日(水) 保健センター	22日(火) 脇本児童クラブ ＊ 鶴川内児童クラブ
10日(木) みなみ保育園	23日(水) 農村環境改善センター(飯内)
15日(火) 大川児童クラブ	24日(木) みなみ保育園
16日(水) 農村環境改善センター(飯内)	31日(木) みなみ保育園

☆クッキング会 5/21(月)(西目地区構造改善センター)

・・・お問い合わせはみなみ保育園まで

☆園開放(お気軽に園に遊びに来てください)

毎週(金) みなみ保育園

毎週(土) みどりが丘保育園

☆参加は申込制になっていますので、下記の支援センターに前日までに申込みください。

地域子育て支援センター

☎73-3457 みどりが丘保育園
☎72-3939 みなみ保育園

保健センター・5月の行事

母子のコーナー

●乳幼児健診

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
16日	水	3か月児健診	H13年1月生れ	13:00 ↓ 13:15
17日	木	1歳6か月児健診	H11年10月生れ	
24日	木	3歳児健診	H9年11月生れ	13:00 ↓ 13:15

●育児相談

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
16日	水	6か月児相談	H12年10月生れ及び 育児に関する相談のある方	15:00 ↓ 15:15

●むし歯予防教室(フッ素塗布)

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
9日	水	3月1日以後に歯科健診を受けた幼児	歯	9時～9時15分 15時～15時15分

●両親学級

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
9日	水	食生活のキーワード	お父さん、お母さん になれる方	10:00 ↓ 13:00

●予防接種

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
1日	火	①初回接種対象者 H12年7月1日～H13年1月31日生れ	対 象 者	13:00 ↓ 13:15
2日	水	②追加接種対象者 H11年4月1日～H12年6月30日生れ及び 生後2月未満で接種が完了していない方	対 象 者	

●日本脳炎予防接種 第1期初回接種(一回目)

期日	曜日	内容	対象者	受付時間
18日	金	H9年6月1日～ H10年4月30日生れ及び	対 象 者	13:00 ↓ 13:15
21日	月	H10年4月30日生れ及び	対 象 者	
22日	火	生後90日未満で接種の終わっていない方	対 象 者	

成人コーナー

●健康相談

期日	曜日	内容	時間
4月25日(水)	大川地区公民館	保健センター	【時間】 いずれも9時～9時30分
4月26日(木)	大川地区公民館	保健センター	
4月27日(金)	大川地区公民館	保健センター	

※健康相談や健康に関する相談を開催します。
※健康手帳をお持ちの方は持参してください。
お問い合わせ先 健康福祉課保健予防係 ☎1211(内線1431・1432)

■お知らせ■

屋外広告物に関する
窓口が変わります

県では屋外広告物条例を制定し、美的景観の維持及び公衆に対する危害防止のため看板、立看板、広告板などの屋外広告物を表示する際には必要な規制を行っております。

これまでは、屋外広告物に関する窓口は、屋外広告物を表示している場所を管轄している県の出先機関（土木事務所）でしたが、平成13年4月1日から屋

外広告物の事務の一部が市へ権限移譲されたことに伴い、①屋外広告物の許可申請、除却の届出②屋外広告物管理書の届出③はり紙専用広告塔や公共掲示板の利用申し込みについての窓口は、市（都市建設課）に変わりました。

詳しくは、市役所都市建設課管理係までお問い合わせください。

☎01211（内線1125）

日本に永住している旧軍人軍属等であった皆さん及びその遺族の皆さんへ
平和条約国籍離脱者等である

戦没者遺族等に対する弔慰金等の支給に関する法律が施行されご遺族の方には二六〇万円が、重度戦傷病者の方には見舞金（及び老後生活設計支援特別給付金）四〇〇万円が支給されます。

給付に関する申立書④弔慰金等受取金融機関に関する届⑤公務傷病にかかった又は公務傷病により死亡したと認めることができる書類⑥死亡した方との身分関係を認めることができる戸籍書類など（弔慰金請求の場合）

①対象者
特別永住者として日本に永住している方などで次のいずれかに該当する方

①昭和12年7月7日以降公務疾病にかかり、これにより昭和16年12月8日以降死亡された方のご遺族
②昭和12年7月7日以降公務疾病にかかり、これにより重度障害の状態にある戦傷病者の方（重度戦傷病者といえます）

③平成13年3月31日以前に死亡された重度戦傷病者のご遺族
④①に該当する方を除きます

⑤請求期間
平成13年4月1日から平成16年3月31日まで

⑥受給できない方
恩給法や戦傷病者戦没者遺族等援護法などの給付を受けた方がいるなどの場合には受給できません。

⑦請求書類
①弔慰金等請求書②外国人登録証明書の写し③他の法令による

⑧障害の程度がわかる書類
この他にも、ケースによって必要な書類があります。

⑨請求から受給まで
弔慰金等は、請求書類を居住地の市区町村に提出し、都道府県を経由して総務大臣に請求します。支給されることになった弔慰金は、請求者が指定した金融機関で受領します。

※詳しいお問い合わせ先
市役所健康福祉課福祉係

☎01211（内線1435）

平成13年度労働保険
年度更新のお知らせ

事業主の皆さま、今年も平成13年度概算保険料並びに平成12年度確定保険料の申告・納付の時期になりました。

川内労働基準監督署では、次のとおり申告書の集合受付を行います。なお、集合受付会場で提出されない場合は、申告書の提出及び保険料納付期限である5月21日までに労働基準監督

署、金融機関（日本銀行蔵入代理店）または、郵便局へ保険料を添えて提出してください。

◇日時 5月11日（金）
午前10時～午後3時
◇場所 グランビニエーあくね
（旧国民宿舎あくね）

ただし、金融機関や郵便局では、申告書と納付書だけしか受け取りませんので、その他の添付書類は川内労働基準監督署へ送付してください。

また、都合により申告書と同時に保険料を納付しない場合は金融機関、郵便局では受付しませんので、川内労働基準監督署に申告書及び添付書類を送付してください。

※詳しいお問い合わせ先
川内労働基準監督署
☎0996（22）3225

■試験■

国家公務員採用I種II種試験（大卒程度）受験者募集

【I種試験】
◇受験資格
昭和43年4月2日、昭和55年4月1日生れの者（特例あり）

◇申込み受付期間
・郵送 4月3日～5月10日

公共工事等の入札及び契約の閲覧について

公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に伴い、阿久根市では4月より入札予報・結果等の閲覧と、インターネットでの公表をいたします。

○公表対象

・予算額250万円を超える平成13年度発注予定の公共工事
・公共工事等の入札予報
・公共工事等の入札結果

○閲覧場所

・市役所財政課

○インターネット

・阿久根市ホームページ上で公表します。

URL=<http://www.synapse.ne.jp/akunesi>

9月咲き咲小ぎく苗を販売します！

◇販売日 5月8日（火）午前9時～
※苗が無くなり次第終了させていただきます。
◇本数 10,000本程度
◇単価 1本 20円
◇場所 農林業振興センター（☎73-2191）
※予約注文は行っていません。当日直接お越しください。

・持参 5月1日、5月10日
 ◇第1次試験日
 6月10日(日)
 【二種試験】

◇受験資格

昭和47年4月2日、昭和55年4月1日生れの方(特例あり)

◇申込み受付期間

・郵送 4月3日、5月10日
 ・持参 5月1日、5月10日

◇第1次試験日

7月1日(日)

◇お問い合わせ先

人事院九州事務局
 採用試験テレホンサービス
 ☎092(431)8173

自衛官の募集について

一般幹部候補生、医科・歯科・薬剤幹部候補生を募集します。

◇受付期間

4月9日、5月11日(必着)

休日の在宅医さん

- 4月22日
 山田クリニック ☎0420(町)
 白男川歯科医院 ☎0009(出水市向江町)
- 4月29日(みどりの日)
 北国医院 ☎0016(町)
 しお歯科医院 ☎5844(出水市下鯖町)
- 4月30日(振替休日)
 林胃腸科外科 ☎3639(大丸)
 高尾野歯科診療所 ☎3201(高尾野町大久保)
- 5月3日(憲法記念日)
 植村整形外科 ☎1041(段)
 脇本病院 ☎2121(橋之浦西)
 おてき歯科医院 ☎0393(出水市上知識町)
- 5月4日
 有村産婦人科内科 ☎4180(上野)
 おてき歯科医院 ☎0393(出水市上知識町)
- 5月5日(こどもの日)
 上園医院 ☎1055(町)
 石澤歯科医院 ☎4411(野田町上名)
- 5月6日
 内山病院 ☎1551(高松)
 石澤歯科医院 ☎4411(野田町上名)
- 5月13日
 鶴見医院 ☎0553(大丸)
 スマイル歯科医院 ☎3300(阿久根市脇本)
- 5月20日
 喜多医院 ☎0038(大丸)
 黒木医院 ☎0200(下村)
 福原歯科医院 ☎2501(出水市緑町)
- 5月27日
 門松医院 ☎6100(大丸)
 児島歯科医院 ☎1266(東町藤葉)

交通事故相談

◇日時 5月10日(木)
 9時30分、15時30分
 ◇場所 市役所市民相談室

社会福祉協議会

次の方々から市社会福祉協議会へ寄付がありました。ありがとうございました。

◆敬称略

出生児保護者(区名)
 谷川 春佳 正博(段)
 中川 望 洋一(段)
 中西 水彦 美明(湖)

死亡者種(区名)
 牛之浜カヨ 95(牛之浜) 博人
 下島 雷枝 78(波留) 光雄
 田原 純則 81(米次) 富士夫
 深田 勇 80(筒田) 義輝
 大田キトエ 71(尻無下) 耿吉
 富吉 篤義 88(佐邊) 元徳
 浜川 繁雄 75(大丸) ノフ
 坂上 國吉 90(湯) イヨ子
 池川 カヨ 92(遠矢) 忍
 平塚 正喜 73(中村) 和人
 小野 秀雄 86(上野) フジ子

おめでとう

◆敬称略

お祈りします

◆敬称略

馬見塚海警 普(寺山)
 吉村 奏音 基樹(波留)
 福水 桃花 一徳(波留)
 三俣 慶悟 向儀(大丸)
 寺地 航汰 重都(尻無下)
 宮前 純 安則(牛之浜)

宮原 種蔵 76(黒之浜) 久世
 吉野ケイ子 63(馬見塚) 輝人
 大田 時芳 88(大丸) 洋三
 中平 茂 87(陳之尾) 春子
 石原 政弘 75(新町) 政信
 餅越 昭男 64(大丸) 勝子
 川崎 威 94(山下馬場) 利昭
 武田 楠恵 91(遠見ヶ岡) 昭二
 砂畑 熊雄 89(上野) ナツエ
 下園フサノ 97(尻無上) 重志
 迫口フヂノ 95(桐野下) 保幸
 尾原 正徳 64(遠矢) タツノ
 小浦 栄 86(深田) キミエ
 倉津 ヒロ 92(倉津) ミサ子
 川畑 道昭 62(中屋敷) エキ
 富水 重義 82(山下馬場) フミエ
 波留 正男 64(波留) 直幸
 浜崎 宗人 79(浜) タエ
 松永しをみ 50(牛之浜) 太一
 平園 澄代 82(長野) 元成
 伊 フチ 96(高之口) ハツミ
 石山 藤三 73(大丸) 利江
 峯 徳栄 88(浦) 小由原代志
 倉津キクノ 86(倉津) 義幸
 川畑 シメ 98(飛松) 力

ひかりの
ひまわり

○4月17日
 ○5月1日、15日
 時間 10時から10時30分まで
 場所 保健センター

旬の一品 阿久根旨いものめぐり⑭

Flesh Smile



◎つわぶき

もともと暖かい地方の海辺に自生する常緑の多年草で、旬は4月から6月頃。新柄の部分を食べます。

ふきに似ており、厚くてツヤ（光沢）があることから、ツヤブキとも呼ばれています。アクを抜くとふきよりもソフトでおいしく、また抗菌作用があり、切り傷、打撲、傷あたり下痢などにも効くといわれています。

◎つわぶきの白あえ

①白あえ衣の作り方

豆腐の水気を絞って裏ごしし、白のあたりコマ、砂糖、薄口しょうゆ、塩少量を加えてあたりながら味を整える。

②つわぶきの新柄をゆでで皮をむき、水にさらしてアクを抜く。水気を切ってザルにあげる。

③だし5、酒1、みりん1、薄口しょうゆ1、砂糖少量の割合の合わせ地でさっと炊く。

④煮汁とつわぶきは別々に冷まし、冷めた煮汁につわぶきを1時間程度ひたし、下味を染ませる。

⑤汁をよく切って、白あえ衣とあえる。木の芽を添えて召し上がる。

◆他にも、佃煮、酢味噌あえ、からしあえ、天ぷら、煮しめ等用途が多い食材です。

紹介者 下橋 儀 さん



松園 美咲さん (22)
(おひつじ座B型 栢区)

ただ今青春!

- ◆趣味は何ですか・・・ドライブ
- ◆性格を自己分析してください・・・明るい性格
- ◆理想の男性像は・・・やさしい人
- ◆最近夢中になっていることは何ですか・・・ドライブが大好きで、よく旅行に出かけます。知らない土地でのいろいろな人との出会いが、素敵な思い出になる。それが楽しみです。
- ◆将来の夢は何ですか・・・年をとってからも、若々しくあります。
- ◆阿久根について一言・・・もっと若い人たちが立ち寄れるようなお店がいっぱい増えて欲しいです。

次は

松永江美里さん(高之口区) あなたの番です。

第4回 シリカミツーツーリングトライアル

～大自然の中で属になる～



5月5日(土)
午前9時スタート

会場：尻無上区周辺

第7回 阿久根市長旗争奪 全国中学選抜剣道大会



大会期日：
5月5日(土)

市総合体育館
にて開催!

東シナ海を望む絶景の高台に国民宿舎あぐねがオープンしたのが昭和49年6月。以来27年間、宿泊者数532、169人、会議や食事、宴会を含めた利用者数1、843、379人、婚礼2、385組など文字通り多くの市民や観光客らに親しまれてきました。その国民宿舎がこの4月1日から「グランビニューあぐね」として新たにスタート。その名の通り雄大な景観はもとより新鮮な海の空、山の幸、ゆたかりくつろげる温泉など素材はゼカ一。今回さらに民間の力が加わったこの施設の今後に大きな可能性を感じます。マ辛業や入学、就職、転職など春は別れと同時に出会いの季節です。親しい友人やお世話になった人との別れは誰しも名残惜しいものですが一方で、自分の人生をさらに豊かにしてくれるようなそんな素晴らしい出会いがもう始まっているのかも知れません。



人口	
4月1日現在()は前月比	
人口	26,842人(-205)
男	12,401人(-103)
女	14,241人(-102)
世帯数	10,668戸(-54)
出生	9人 死亡 34人
転入	151人 転出331人